

令和7年度鳥取県トップアスリート（オリンピック・パラリンピアン）派遣事業  
事業実施報告書

<p>学 校 名</p>	<p>八頭町立八東小学校</p>
<p>記載責任者</p>	<p>谷口 俊輔</p>
<p>事業結果概要</p>	<p>令和7年12月8日（月）にパリパラリンピック車いすラグビー金メダリストの池透暢氏を迎えて、「プロジェクト∞（エイト）池透暢さんに学ぶ」と題して、車いすラグビー体験、講演会を行った。</p> <p>午前中に5・6年児童が車いすラグビー体験を行った。体験では、初めて乗る車いすの操作に苦戦する姿が見られたものの、次第に操作に慣れラグビーを楽しむ様子が見られた。池氏と「おにごっこ」や「パスゲーム」などを通して、池氏の人柄に触れることができた。</p> <p>午後からの講演会は全校児童が参加して行った。「いのちの輝き」と題した池氏の体験談を聞くことを通して、池氏の生き方や考え方について学ぶことができた。具体的には、嫌なことから逃げないことで成長すること、人を大事にすることで周りに信頼できる人が増えること、いろいろなことにチャレンジすることで目標が見えることを池氏から学んだ。</p> <p>本物との出会いを通して、目標をもって生きることや日本人としての自覚や誇りをもって生きることの素晴らしさを考える有意義な時間となった。</p> <p>【児童の感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・嫌なことから逃げずに金メダルをとったのがかっこいいと思いました。私も池さんのようにあきらめずにしたいです。（1年生）</li> <li>・池さんから逃げてはいけないことを学びました。池さんみたいにたくさん挑戦したいです。（2年生）</li> <li>・池さんが事故にあって痛い治療をがんばって、車いすラグビーに挑戦して日本代表になったところが心に残りました。イギリスに負けたけど、あきらめずに続けたことがすごいと思いました。（3年生）</li> <li>・私は、困難からいつも逃げていて、成長したくてもできない気持ちがありました。池さんは逃げるのではなく進んで高い壁を乗り越えていてすごいと思いました。池さんの話を聞いて、自分に自信が持てました。（4年生）</li> <li>・「困難は成長の時期」という言葉が心に残りました。これから生きていく中で必ず困難な壁にぶち当たるけど、池さんの「難しいことを乗り越えれば成長がある」という言葉を信じて生きていきたいです。（5年生）</li> <li>・池選手はどれだけつらくても苦しくてもふんばって、手術や病院での生活を乗り越えてすごいと思いました。金メダルをとるために、研究したり仲間と声をかけ合ったりして、本当にたくさんの努力をされたのだなと思いました。金メダルは想像以上に輝いていて驚きました。きっと天国にいる友にも届くと思います。（6年生）</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="376 1700 727 1962"> </div> <div data-bbox="751 1700 1070 1962"> </div> <div data-bbox="1094 1700 1453 1962"> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="635 1989 858 2022" data-label="Caption"> <p>車いす体験の様子</p> </div> <div data-bbox="1187 1989 1358 2022" data-label="Caption"> <p>講演会の様子</p> </div> </div>